

## 参加者からの質問事項（職員採用オンライン説明会）

令和5年度徳島市職員採用試験の日程や試験内容を教えてください。

詳しくは試験要綱をご覧ください。説明会の動画（令和5年度徳島市職員採用試験について）をご覧ください。

若手職員に活躍の場はありますか？

徳島市の様々な部署における窓口での受付や相談業務をはじめ、市民生活に関係のある事業の企画や運営及び実施等において、若手職員が活躍しています。徳島市を良くしたいという想いや、熱意のある方であれば、年齢に関係なく活躍することができる職場です。

採用にあたり、職員として最低限求められる知識やスキルはありますか？

地方公務員としての基本にはなりますが、職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、全力で職務に専念しなければなりません。そのため、公務員としての心構えと、窓口業務で求められるコミュニケーション能力が大切になってきます。その上で、ホームページ等から本市が取り組む主な計画や事業などについても把握しておいていただきたいと思います。

- ・日頃の業務内容や1日のスケジュールを教えてください。
- ・苦労したことや、やりがいを感じたことなどを教えてください。
- ・入庁前後でどのようなギャップがあったか教えてください。
- ・職場の雰囲気はどんな感じなのか。

説明会での若手職員からの業務紹介を参考にしてください。

徳島市が求める人材はどのようなものか教えてください。

徳島市では、様々な環境にある市民の想いを実現するため、求める職員像を「自ら考え行動する多様な職員」とし、そのために必要な「5つの価値観」を定めています。

詳しくは、説明会の動画（徳島市の紹介・徳島市が求める職員像）をご覧ください。

徳島市役所の業務内容はどのようなものがあるか教えてください。

徳島市役所の業務は多岐に渡っており、税務、住民記録、環境衛生、健康、福祉、子育て、経済、まちづくり、教育など、市民生活に身近な行政サービスを提供しています。

新型コロナウイルス感染症の流行によって、業務に変化がありましたか。

感染症の予防対策をはじめ、感染症の拡大によって影響を受けた事業者等を支援するための様々な事業を推進したほか、既存の行事やイベントの自粛、会議のリモート化など、本市の業務にも多方面で影響がありました。

採用後、初任者研修のようなものはありますか。あれば、研修の内容や期間など具体的に教えてください。

新規採用職員には、採用日から1週間程度の研修期間を設けています。当研修では、地方公務員に関するとしての基本的な制度や服務義務のほか、徳島市の重点施策や財政状況など講義のほか、阿波おどり研修などの実技もあり、様々な内容で実施しています。

市民の方々と接する時に気をつけていることはありますか？

来庁された市民の方々の目的やお話を窓口等で丁寧に聞き取りしたうえで、法律等に則った、公平公正な対応を心がけています。

徳島市役所では国際交流に関する業務を行っていますか？

徳島市では、アメリカ合衆国サギノー市、ポルトガル共和国レイリア市及び中華人民共和国丹東市と姉妹・友好都市関係を結んでおり、定期的に相互交流を行っています。

県と市の業務の違いはありますか？

業務の主な違いとして、市では、住民票等の発行をはじめ、保育所の入所手続、ごみの収集業務など市民生活に身近な行政サービスを提供しており、窓口で市民の方と接する機会が多いことなどが挙げられます。

勤務時間や福利厚生について教えてください。

勤務時間は基本的に午前8時30分から午後5時までです。

福利厚生については、説明会の動画（質疑応答）をご覧ください。

人事異動の頻度はどの程度ありますか？

毎年4月に定期人事異動を行っています。また、所属及び職員の状況を踏まえて異動を行うため、異動の頻度はそれぞれで異なりますが、概ね3年から5年での異動となっています。

民間企業等経験者に求める能力や資質、どのように活躍されているか教えてください。

民間企業等職務経験者については、社会人経験を踏まえ各所属で即戦力として活躍しています。中でも、前職で培った知識を生かしての新たな発想やアイデアによる企画力や、失敗を恐れずに新しいことに積極的にチャレンジする姿勢などに期待しています。

診療放射線技師の採用試験はありますか？

詳しくは市民病院総務管理課（088-622-9323）へお問い合わせください。

<https://www.city.tokushima.tokushima.jp/siminbyoin/>

教員からの転職を考えています。教育に関わる業務内容はありますか？

徳島市では、幼児教育・保育施設をはじめ、市立の小・中・高等学校の運営を行っています。また、市内外の大学と地域振興をはじめ様々な分野で連携協定を締結するなど、教育に関わる内容の業務もあります。

職務経験者での採用となった場合に優遇などはありますか？

また、職務経験者はどのような部署に配属となる場合が多いですか？

職務経験者区分の採用に関わらず、初任給の格付にあたっては前職歴が給与額に反映されます。

また、職務経験者区分での採用者も一般の区分の新規採用職員と同様、窓口部門のほか、事業部門、管理部門など、様々な部署に配属されます。

徳島市職員の育児休業取得率を教えてください。

また、子育てに参加しやすい職場として何か取り組まれていることありますか？

令和4年度の実績見込みとなりますが、女性職員の育児休業取得率は100%、男性職員は約24%となっています。また、本市では、子どもの生まれた職員に所属長から直接「子育て支援ハンドブック」を手渡すとともに、男性の育児参加を推進するため、所属長が対象職員と面談を行ったうえでパタニティプラン（育児休業計画書）を作成し、人事課に提出するなど、育児に関する休暇等の積極的な取得勧奨を行うとともに、収入への不安に対しては育児休業を取得した場合の給与等への影響が分かるシミュレーションシートも配布しています。

仕事と家庭の両立はできますか？

また、年次有給休暇の取得状況や時間外勤務の状況を教えてください。

本市では、仕事と家庭の両立を図るため、年次有給休暇の取得促進や時間外勤務の縮減に係る取り組みを推進しており、特定事業主行動計画の実施状況の中で次のように公表しています。

- 職員1人あたりの年次有給休暇の取得日数：13.8日（令和3年実績）
- 職員1人あたりの時間外勤務の年間時間数：105.9時間（令和3年度実績）

ワードやエクセルの資格を取得していますが、業務でこれらの資格が活かせることはありますか？

頻度に違いはありますが、様々な部署でワードやエクセルを使用していますので、これらの資格を十分生かすことができます。

徳島市が他の市町村よりも力を入れて取り組んでいることを教えてください。

徳島市は、令和4年5月にSDGs未来都市に選定されており、持続可能なまちの実現を目指し、ダイバーシティ（多様性）の推進、パートナーシップ（公民連携）の推進など、SDGsの実現に向けて様々な取り組みを積極的に進めています。詳しくは本市ホームページをご覧ください。